



ねらい

- ・日中戦争が始まったのち、戦争が広がっていく様子を理解することができる。
- ・太平洋戦争の開戦に関わる話し合いを通して、太平洋戦争が始まった理由を多角的に捉えることができる。

	授業の展開 (☆予想される子どもたちの発言)	留意点 (●主な発問)
導入 5'	<p>1. 前時までの復習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「歴史にドキリ (戦争そして戦後)」の SCENE02「外国との戦争を経験していく日本」(1:10~2:02)を視聴する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不景気だった日本が、土地と資源を求めて中国に攻め込んだことを動画で確認する。 ・戦争が広がる様子と太平洋戦争が始まった理由を本時で学習することを確認する。
展開 ① 15'	<p>2. 戦争の広がりを理解し、東南アジアへ軍隊を進めた理由を考える。</p> <p>☆東南アジアの方まで広がっているね。 ☆広くアジアを支配しようと考えていたかな。 ☆日本は戦争に必要な資源がほしかったんだと思う。</p>  <p>満州開拓団</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●戦争はどこまで広がっていますか。 ・教科書の資料をもとに東南アジアまで広がっていることを捉えるようにする。 ●なぜ日本は東南アジアに軍隊を進めたのでしょうか。 ・石油や石炭、鉄鉱石などの資源を求めていたことを理解できるように指導する。 ・石油は、武器をつくったり人を運んだりするなど、「戦争に勝つために必要だったこと」を確認する。
展開 ② 20'	<p>3. 太平洋戦争開戦までの流れを知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NHK高校講座日本史「太平洋戦争の勃発」(5:36~10:00)を視聴する。  <p>4. 太平洋戦争の開戦を日本が止めることができなかったのかどうかについて話し合う。</p> <p>☆石油の輸入を止められたけど、もっと話し合いが必要だったと思う。 ☆でも、軍人がリーダーになって止まらなかったのではないかな。 ☆アメリカの生産力を考えた判断ができないようになっていたのかもしれない。 ☆ドイツやイタリアとの同盟で、力があると思っていたのではないかな。 ☆国民が苦しい生活をしてきたから、これ以上ひどくしないために戦争をしたのではないかな。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・動画視聴後に太平洋戦争開戦までの流れを確認する。 ●東南アジアに軍隊を進めた日本に対してアメリカはどのようにしたのでしょうか。 ・石油輸出を禁止したことを確認する。 ●内閣はどのように変わったのでしょうか。 ・内閣の首相が軍人になったこと、その後アメリカとの交渉がうまくいかなかったことを確認する。 ●日本は開戦を止めることはできなかった。このとき政府はどのように戦争をするという決断をしてしまったのでしょうか。 ・上記の動画や各種資料をもとに話し合う。 (例「アメリカの生産力や資源」「内閣のようす」) ・当時の状況から客観的に考えたり、日本やアメリカのそれぞれの立場から多角的に考えたりしながら話し合い見方・考え方を深めるようにする。
まとめ 5'	<p>5. 学習のまとめをノートに書く。</p>  <p>焼け野原の東京</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「わかったこと」と「自分が考えたこと」を書いて、考えを整理する。 ・学びが深まったまとめを発表し、共有化を図る。 <p>※戦争による犠牲や被害はすさまじいものがあった。戦争が始まった理由を考えさせることとセットで、戦争の負の面を次時で学習することを伝える。</p>